

【大学間協定留学】 留学近況報告書

記入日	2024年 4月 3日
留学先大学	高麗大学（日本語名） 고려대학교（現地言語名）
留学先の所属学部等	<input type="checkbox"/> 特定の学部・研究科等に所属している（以下に学部等名を記入） ※学部等名 日本語名： 現地言語での名称： <input checked="" type="checkbox"/> 特定の学部等に所属せず様々な学部等の授業を履修している <input type="checkbox"/> その他：
留学期間	2024年2月～2024年7月
明治大学の所属学部等 ※学部・学科・研究科・専攻等	情報コミュニケーション学部
学年 ※出発時の本学での学年	2年生

I. 出発前にどのように情報を集め、準備をしましたか。しておいて良かったこと、準備不足だったこと、ぜひ次の学生に準備としてアドバイスしたいことを記述してください。

しておいて良かったこと：明治大学から実際に韓国に交換留学に行かれた方に連絡をし、家はどのように探したのか、銀行口座はどのように作ったのかなど、気になることを質問しました。また明治大学には韓国からの留学生の方も多いため、積極的に声をかけて友人になり、韓国語で話す機会を日本でも作っていました。参考書等を見て韓国語を勉強することはもちろん、実際に韓国の方と会話した経験は大きく役立っていると感じています。

準備不足だったこと：私は韓国の歴史や政治に関心があり、留学先では主に政治関連の授業をとることにしました。やはり、留学先で学びたい分野について可能な限り多く準備をすることが大切だと思うので、事前にもっと韓国の歴史や政治関連の本を読むなど、基礎知識をより多く身に付けてから留学したかったなと思います。

II-1. 留学のための渡航前手続き（留学ビザ） ※詳細に記入して下さい

ビザの種類：D-2-6	申請先：駐横浜大韓民国総領事館
ビザ取得所要日数：8日 (申請してから何日/何週間要したか)	ビザ取得費用：0円
1. ビザ取得のためにどのような書類の提出が求められましたか？ また、どのように手配しましたか？	
パスポート、韓国大使館のホームページに掲載されている査証発給申請書に記入したもの、留学先大学から受け取った入学許可証、留学先大学の事業者登録証、証明写真、住民票 (事業者登録証は、入学許可証と一緒に出発前年の秋ごろ明治大学を通して受け取りました)	
2. 具体的な申し込み手順を教えてください。	
私は영사민원 24 という韓国政府が運営しているアプリから、駐横浜大韓民国総領事館にビザ申請のための来館予約をしました。	
3. ビザ取得の際に、留学先国大使館で面接のあった方は、どのような質問を受けましたか？	
面接はありませんでした	
4. ビザ取得に関して困った点・注意点	
私はアプリで総領事館の来館予約をしてから、実際に領事館に行ける日まで 2 週間ほどかかったので、早めの予約を心がけると良いと思います。	

II-2. 留学のための渡航前手続き（その他の事前準備について）

その他済ませておくべき準備があればお書き下さい（現地での現金調達準備、携帯電話購入、荷物運送等）。

日本のクレジットカード、デビットカードも使えるので、基本的に日本の口座にお金が入っていれば生活に支障はありません。ですが、韓国で友人に送金する際など、やはり韓国の銀行口座があればなにかと便利なので、外国人登録(住民登録のようなもの、必須)を終えた後、韓国でも口座を作ろうと思っています。（この報告書の記入当時はまだ外国人登録と口座開設が終わっていませんでした）

III. 現地到着後のなぐれ

1. 到着時の様子

利用航空会社	チェジュ航空				
航空券手配方法	チェジュ航空公式アプリ ※利用した旅行社・旅行サイト、格安航空券情報等があれば記入				
大学最寄空港名	金浦空港	現地到着時刻	午前 11 時ごろ		
キャンパスへの移動手段	<input type="checkbox"/> 大学手配の 出迎え	<input type="checkbox"/> 知人の 出迎え	<input checked="" type="checkbox"/> 公共交通機関 (<input type="checkbox"/> バス <input checked="" type="checkbox"/> 電車)	<input checked="" type="checkbox"/> タクシー	<input type="checkbox"/> その他 ()
移動の所要時間	1 時間				
空港からキャンパスへの移動の際の注意点、タクシー・公共交通機関で移動する際の行き方、料金等					
大学到着日	2 月 17 日 13 時頃				
2. 住居について					
到着後すぐに住居入居できましたか？	<input checked="" type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	いいえを選んだ方： 月 日から入居可能だった。			
住居のタイプ	<input checked="" type="checkbox"/> 寮 <input type="checkbox"/> アパート <input type="checkbox"/> その他 ()				
部屋の種類	<input type="checkbox"/> 一人部屋 <input checked="" type="checkbox"/> 二人部屋 <input type="checkbox"/> その他 ()				
ルームメイト	<input type="checkbox"/> 日本人学生 <input checked="" type="checkbox"/> 他国からの留学生 <input type="checkbox"/> その他 ()				
住居を探した方法	<input checked="" type="checkbox"/> 大学の斡旋 <input type="checkbox"/> 自分で探した <input type="checkbox"/> その他 ()				
住居の申込み手順	高麗大学の寮の公式サイト(高麗大学から案内がありました)				
住居は渡航前に、また渡航後すぐに見つかりましたか？トラブルはありましたか？					
トラブルは特にありませんでした					
3. 留学先でのオリエンテーションについて					
オリエンテーションの有無	<input checked="" type="checkbox"/> あった <input type="checkbox"/> なかった				
日程	2024 年 2 月 26 日				
参加必須ですか？	<input checked="" type="checkbox"/> 必須 <input type="checkbox"/> 任意参加				
参加費用は？	<input checked="" type="checkbox"/> 無料 <input type="checkbox"/> 有料 (金額：)				
内容の様子は？	ヨーロッパやアメリカからの留学生が多く、大半が韓国語は出来ない様子でした。そのためオリエンテーションはすべて英語で行われました。ですが、重要事項はその場で話されるだけでなく、メールでも送られてくるので、英語の実力に関してはここでは気にしなくても良い状況でした。				
留学生用特別ガイダンス	<input checked="" type="checkbox"/> あった <input type="checkbox"/> なかった				
授業開始日	3 月 4 日から				

IV. その他、渡航してから必要な手続きについて**1. 現地で滞在許可等の申請の必要はありますか？ いつ、どこで、方法は？ 日数、料金は？ トラブルは？**

入国してから 90 日以内に外国人登録(口座開設等様々な時に必要な外国人登録証というものをもらいます)をする必要があります。大学を通して申し込むこともできましたが、私は個人的に予約しました。直接出入国管理局というところにインターネットを通して来館予約をしました。予約してから実際に来館するまで、約 1 か月必要でした。早めに予約するか、大学を通して申し込めばよかったですと思います。

2. その他現地でした手続きは(健康診断、予防接種等)？ いつ、どこで、方法、日数、料金は？トラブルは？

特にしていません

3. 現地で銀行口座を開設しましたか？ 手続方法、必要書類、日数、料金は？トラブルは？

まだできていませんが、外国人登録が終わってからしようと思っています。

4. 現地で携帯電話を購入しましたか？ 手続方法、必要書類、日数、料金は？トラブルは？

購入していません。

V. 履修科目と授業について**1. 履修登録はいつどのような形で行いましたか？**

出発前に (2 月 3 日頃)

オンラインで登録 志願書類に記入して登録 できなかった その他 ()

到着後に (月 日頃)

オンラインで登録 国際オフィス等の仲介 できなかった その他 ()

登録時に留学生として優先されることはありましたか？

あった なかった

優先が「あった」方はどのように優先されましたか？**優先が「なかった」方はどのように登録しましたか？**

高麗大学から案内があった履修登録のサイトで登録しました。

2. 出発前に授業を登録した方は、現地で変更・追加できましたか？また希望通りの授業が取れましたか？

基本的に先着順で履修の可否が決まることが多いので、定員が残っている授業は追加できました。また学期が始まってからも履修をキャンセルできる期間がありました(授業によってはキャンセルができない授業もあるようなので、気になる部分は大学の事務室等に問い合わせると良いと思います)。

また韓国では先生によっては、メール等で問い合わせると、定員超過していても履修を受け付けてくださる場合もあると聞きました。もし履修したい授業が定員超過で登録できない場合は、個人的に先生に問い合わせしてみるのも一つの方法だと思います。

VI. 一週間のスケジュール 授業時間、課外活動、勉強時間等、毎日の生活について記入							
	月	火	水	木	金	土	日
7:00							
8:00							
9:00	課題				授業		
10:00	授業		授業		〃		
11:00	〃		〃		〃		
12:00	昼食	昼食	昼食	昼食	昼食		
13:00							
14:00							
15:00	授業	授業	授業	授業			
16:00	〃	〃	〃	〃			
17:00							
18:00							
19:00	言語交換 プログラム		言語交換 プログラム	夕食	夕食		
20:00	〃	夕食					
21:00	〃	課題					
22:00		日本語の 授業	日本語の 授業		日本語の 授業		
23:00							
24:00							

Ⅶ. 現在までの感想

留学先大学、プログラムについて、授業、宿舎、生活全般について等、自由に書いてください。

授業は韓国語の授業2つ(文法を学ぶ授業とレポートの書き方等を学ぶ授業)と日本政治、北朝鮮の社会について学ぶ授業をとっています。韓国の人々が日本の政治についてどのように捉えているのかを知りたかったためです。また、日本ではあまり聞ける機会がないことを学べる授業をとりたと思ったからです。難しい言葉が出てくることもよくありますが、良い勉強の機会だと思って単語を調べたりしながら授業についていこうと努力しています。

私は高麗大学から案内があった CJ International House という寮に住んでいます。1人部屋と2人部屋がありましたが、先着順なので基本的に1人部屋は難しいと思った方が良いと思います。また2人部屋にも入居できず、部屋を借りて完全に独り暮らししている人もいたので、家探しはあらかじめしておくが良いと思います。また、私のように寮でルームメイトと住まなければならない場合は多少ストレスがたまったりすることもあると思います(例えば、私はルームメイトがオーストラリアから来た人でしたが、玄関以外でも靴を履いていたのが日本と異なる点でした。気になってしまい靴を脱ぐようお願いしたら直してくれたので、落ち着いてコミュニケーションをとることが重要だと思いました)。

また、単に授業に出席するだけではなかなか大学の友人を作るのは難しかったです。サークルや課外活動を積極的に探して、色々な人と交流する機会を作ってみると良いと思います。私は高麗大学の日本語日文学科が主催している言語交換プログラムという活動に参加しています。韓国人の学生と日本人の留学生の交流をする集まりで、日本に興味を持ってきている韓国人の学生の方と友人になれました。また別途で日本語を韓国人の学生に教える活動もしています。

また、限られた時間しか韓国にいないので、週末はたくさん出かけるようにしています。以前明治大学に留学に来ていた韓国人の友人に会ったりしています。大学があるソウルはもちろん、友人が住んでいる釜山、大邱、大田など韓国のいろいろな地域に行きました。学校の授業を受けるだけでなく、課外活動に参加して友人を作ったり、色々な場所を見て回ることはとても楽しいですし、良い経験になると思っています。

また語学に関しては本当にずっと勉強し続けることが大事だと思います。例えば、私は留学してすぐに体調がすぐれず病院に行きましたが、その時は基本的にすべて韓国語で会話をしなければならないので、韓国語を勉強した甲斐を感じました。

留学先大学を目指す学生に向けてのアドバイスをお願いします。

行く前には語学力や家や口座などいろいろなことが心配になると思いますし、到着してからも、寂しい思いをしたり、慣れない場所で暮らすことが大変だったり辛い時もあります。しかし留学は必ず良い経験になると思います。授業を聞くことで、もちろん様々な知識を身に付けたり、語学力も向上します。ですが、留学を始めてから約2か月過ぎた今、私は両親や友人への感謝の気持ちが留学を通してより大きくなりました。これが留学を通して得た特に大きな経験だと感じています。応援してくれる両親や、韓国の分からないことを教えてくれたり、助けてくれた友人がいなければ、留学できなかったと思っています。

留学は様々な知識を身に付けることもできますし、精神的にも成長できる素晴らしい機会だと思います。ぜひ勇気を出して挑戦して欲しいです。